

2008年11月11日
愛知製鋼株式会社

6軸モーションセンサ「AMI602N」を活用した 携帯端末向け地下街ナビゲーション技術を開発

愛知製鋼株式会社(本社：愛知県東海市、社長：安川彰吉)は、6軸モーションセンサ「AMI602N」を活用した地下街ナビゲーション技術の開発に成功した。欧州(ミュンヘン)で11月11日から開催される家電製品・電子部品等の世界最大規模の展示会(エレクトロニカ2008)に出展し、携帯電話メーカーやポータブルナビメーカーなどに向けて6軸モーションセンサと地下街ナビゲーションソフトをセットにした販売を開始する。

現在、歩行者ナビゲーションは、GPSとデジタル地図をベースに利用されているが、GPS電波の届かない地下街などでは使用できない。各社がいろいろな方法で地下街ナビゲーション技術を開発してきたが、いまだ実用化にはいたっていない。

今回の開発のポイントは、第一にナビゲーションに必要な歩数計と電子コンパスの性能を高めた6軸モーションセンサを開発したこと。第二には、6軸モーションセンサを使って地下街ナビゲーションエンジンに必要な進行方向を特定するアルゴリズムを考案したことである。この地下街ナビゲーション技術を使って、実際に名古屋市内の地下街でフィールド試験を行い、良好な結果を得た。

自動車用ナビは、GPS・地図に加え二つのモーションセンサで距離補正と方位補正を行って高い精度を実現している。現在GPSと地図のみを使っている歩行者ナビゲーションに本地下街ナビゲーションの技術を融合することにより、高い精度のナビゲーションの実現が期待される。

記

1. 開発技術： 6軸モーションセンサ「AMI602N」を活用した地下街ナビゲーション技術

2. 特長：

① 6軸モーションセンサ「AMI602N」(3軸磁気センサと3軸加速度センサとマイコン)

- ・方位精度向上：3軸磁気センサの磁気感度アップ、温度特性安定化
- ・距離精度向上：3軸加速度センサの測定間隔の改善

② 地下街ナビゲーションソフト

- ・歩数計、方位計、進行方向判定、移動距離と回転方位判定
- ・地図マッピングによる現在位置の判定

3. 販売開始： 2008年11月

(6軸モーションセンサ「AMI602N」と地下街ナビゲーションのセット販売)

4. 開発：

愛知製鋼株式会社およびアイチ・マイクロ・インテリジェント株式会社(AMI:当社連結子会社)との共同開発

5. お問い合わせ先：

愛知製鋼株式会社 電磁品事業本部 (tel. 052-603-9187、fax. 052-603-9831)

住所：〒476-8666 愛知県東海市荒尾町ワノ割1番地

当社ホームページ：<http://www.aichi-steel.co.jp/>

AMIホームページ：<http://www.aichi-mi.com/>



写真：製品「AMI602N」
(寸法4.2×6.2×1.1mm)

以上